

平成 3 1 年度 学校経営グランドデザイン

徳之島町立井之川中学校

経営の基調・基本方針

※人間尊重の精神のもと、知・徳・体の調和のとれた生徒を育成する

- 一人一人を大切に、個性を伸ばす学校
- 生き生きと活力のある学校
- 生涯の夢を育む学校
- 安心・安全で落ち着いて学べる学校
- 地域や保護者から信頼される学校

【学校教育目標】

人間尊重の精神に基づき心豊かで、心身ともに健康でたくましく、主体的に学び考え行動し、これからの社会の中で積極的に自己実現を図ろうとする生徒を育成する。

生徒の実態

- 明るく素直で、行事に懸命に取り組む。
- 指示待ちの場面が多く見られ、自主性が十分でない。
- 学力の個人差が大きく、思考力・判断力・表現力が不十分である。

知

進取

自ら進んで学び、考え、行動する生徒

徳

友愛

思いやりがあり、心豊かで礼儀正しく、互いに高め合う生徒

体

克己

目標に向かって努力し、最後までやり抜く生徒

☆「確かな学力」の定着

- 新学習指導要領への対応
- ・「主体的・対話的で深い学び」の観点からの授業改善
- ・全員で取り組む道徳科の充実
- ・教科横断的学習の充実
- 家庭学習の充実（日々課題と授業とのリンク）
- 小中一貫教育の研究推進
- 特別支援教育の充実

☆心の教育、生徒指導の充実

- 長期的、短期的視点に立ったキャリア教育の推進
- 確実な生徒理解に基づいた共通理解と共通実践
- いじめ対応方針に基づいた、いじめ防止
- 人権同和教育の理念を基本にした教育実践
- 主体的な生徒会活動の推進

☆健康、体力・気力の充実

- 「気力・体力づくりの時間」の充実
- 部活動等をととした心身の発達促進
- 歩いて登校の徹底
- 登下校の安全指導の徹底、特に自転車事故の防止
- 給食の時間の指導や「食育の日」を活用しての食育の充実

研究テーマ

確かな学力の定着をめざした教育活動の展開 ～「思考・表現」する力の育成～

一校一改善

「思考・表現」する力を高める授業づくり

- 個別の実態把握
- 知識や技能の確実な定着
- 資料を読みとる活動
- 生徒自らが考え、表現する場面の設定

一事徹底

自ら進んで行動 ～気づき、考え、行動する～

- さわやかなあいさつ
- 授業2分前着席、チャイム黙想
- 時間いっぱい作業

連携と役割分担

家庭（PTA）

地 域

- 学校に出かけよう（授業参観・PTA活動）
- 生活のリズムを整えよう
- ・家庭学習の習慣化（「家庭学習60・90運動」の推進
- ・アウトメディア・デイ
- 虫歯「0」と治療「100%」をめざそう。

- 地域行事の情報収集と積極的参加
- 学校便り、ホームページ等による積極的情報発信
- 小中連携の取組の充実
- 信頼される学校づくり
- ・不祥事防止に関する研修等の実施